



研究所 研究管理課 係員  
令和6年  
【総合職（工学）】

## Message 学生のみなさんへ

このパンフレットをご覧になった方が少しでも造幣局の新たな魅力に気づき、興味を持っていただけたら幸いです。また、働いてからではできないことがたくさんあります。勉強、遊び、就職活動等やる事が多く大変かと思いますが、悔いのない充実した学生生活を過ごしてください。

### ●造幣局を志望した理由

学生時代に学んだことを生かせること、多くの人々に影響のある仕事であること、という2つの軸を持って就職活動に取り組んでいました。その中で、造幣局で働いている大学の先輩のお話を聞き、理系として学んできた知識を生かせ、また日本国民の生活の基盤を作る仕事であると感じたため志望しました。さらに本局が大阪にあるということも魅力的でした。

### ●就職活動時のこと（試験勉強や面接で工夫したことなど）

国家公務員試験の試験範囲は莫大であり、また専門分野の範囲が自分の大学時代の専攻とは異なっていたため、勉強の取捨選択を確実に行っていました。面接では自分のことを素直に話すことを意識していました。また、研究内容の説明の際は、専門用語はなるべく使わないように心掛けていました。

### ●現在の業務内容

造幣局内だけではなく外部の方とやり取りをすることも多く、具体的には貨幣鑑定・地金の精製・鉱物分析の受付や事務処理等、LBMA（ロンドン貴金属市場協会）への対応、紛争鉱物地金不使用の推進への対応、会議の議事録の作成等を行っています。専門的な用語や英語を用いることもあり、難しく感じることもあります。自分の成長に繋がっていると感じられますし、一つひとつの仕事を終えたときの達成感がやりがいとなっています。

### ●入局前後のイメージの変化

入局前は、造幣局といえばやはり貨幣を製造している、という印象が強かったですが、貨幣製造に直接は関わらない様々な業務があることを知りました。特に、LBMAへの対応等で海外とのやり取りがあるということは、入局してから初めて知りました。

### ●職場の雰囲気（指導員や上司との関係、どのようにして職場に慣れたか）

研究所の皆さんはとても優しく、業務にかかわらず様々なお話をしてくださることもあり、大変雰囲気の良い職場だと思います。また、指導員やその他の先輩・上司が業務について詳しく丁寧に教えてくださり、分からないことがあっても相談しやすいので、とても働きやすいと感じています。

### ●造幣局で仕事をしていく中での目標

今後、他部署への異動等を経験し、様々な業務に携わることになりますが、それぞれの部署で培った知識を新たな部署で生かし、周りの人から頼られる人材になりたいです。そのためにも今は、担当の業務の本質を理解し、確実に遂行することを目標としています。



事業部 装金課 係員  
令和6年  
【一般職（化学）】

## Message 学生のみなさんへ

就職活動でどこの会社に行きたいかうまく決められない時期だと思いますが、いろいろな企業や官庁などの説明会に行き、働きたい場所を見つけるきっかけづくりが大事だと思います。就職活動の中で造幣局に興味を持っていただければ幸いです。

### ●造幣局を志望した理由

大学で行われた説明会で、造幣局の説明を受けたことを機にパンフレット等で調べ始めました。調べていくうちに、公的機関の中でも数少ない製造業を行っている造幣局に魅力を感じました。造幣局に入って、貨幣や金属工芸品の製造に携わり、貢献したいと思い志望しました。

### ●就職活動時のこと（試験勉強や面接で工夫したことなど）

専門試験対策の参考書が少なかったため、過去の試験問題を解きながら、関連がありそうな知識を大学の参考書で勉強しました。面接に関しては、回数をこなして、対策していなかった質問に対しても、その場で自分の考えを自然に答えられるように練習しました。

### ●現在の業務内容

装金課圧写係に所属しており、造幣局独自の生産管理システムを用いて、勲章、金属工芸品や製造過程で発生した金属屑（金、銀など）の管理を行っています。また、製品に金、銀の品位を示すホールマークの打刻依頼などを行っています。ホールマークの打刻依頼は、製品を圧写係から試験鑑定課に運搬するため、製品を落として傷つけてはいけないというプレッシャーはありますが、普段経験しないことなのでやりがいを感じています。

### ●入局前後のイメージの変化

一般職で採用されたので、もっとデスクワークが多いかと思っていました。実際は、現場がある部署に配属されて、デスクワークだけではなく、製品を運んだり、現場で作業を確認したりと、入局前には想像していなかった貴重な体験ができています。

### ●職場の雰囲気（指導員や上司との関係、どのようにして職場に慣れたか）

配属された当初は、慣れないことが多く仕事がうまく進められないこともありましたが、上司の方々が丁寧に教えてくださるので仕事が覚えやすかったです。事務職員だけではなく、現場職員ともコミュニケーションが取りやすいので、居心地の良い職場だと思います。

### ●造幣局で仕事をしていく中での目標

まずは、現在所属している部署での仕事を覚えて、仕事をうまく進められるようになりたいです。事務職員は数年で異動となりますが、異動後も圧写係での経験を生かして、仕事がこなせるようになりたいです。

### ●造幣局を志望した理由

公務員が民間企業か迷っていた中で、造幣局の説明会に参加したところ、貨幣セットの企画や販売を行う部署があることを知りました。公務員でありながら民間企業のような業務に携わる機会がある点に惹かれ、今の自分にぴったりだと感じました。また、説明会で、職員の方が自分の業務を誇らしげにお話しされている姿を見て、こんなふうに働きたいと感じたことも、志望した理由の一つです。

### ●就職活動時のこと(試験勉強や面接で工夫したことなど)

移動中の電車内や授業の空きコマなどのスキマ時間を、公務員試験で配点の高い民法や憲法の暗記に充てていました。面接対策としては、話している様子を友人に動画で撮影してもらうことで、話すスピードや目線などの自分では気が付かないような発見があったので、誰かに協力してもらうのがおすすめです。

### ●現在の業務内容

人事課で主に非常勤職員の採用を担当しており、求人票の作成から面接の立ち会い、雇用保険の手続き等を行っています。書類選考から無事採用まで至った際には、安堵と嬉しさが毎回こみ上げてきます。また、叙勲の推薦業務も行っており、東京で行われる伝達式で受章者の方から感謝の言葉を頂いた際には、大きなやりがいを感じました。

### ●入局前後のイメージの変化

造幣局内部の業務がほとんどだと思っていましたが、財務省や他の官庁とやり取りすることも多く、毎日たくさんの学びがあります。部署にもよりますが出張の機会もあり、ルーティンワークだけではない幅広い業務があることは、良い意味でイメージのギャップを感じました。

### ●職場の雰囲気(指導員や上司との関係、どのようにして職場に慣れたか)

私のまとまりのない質問にも丁寧に答えてくださり、どうしようか悩んでいたことも上司の方に聞くと案外あっさり解決することが多いです。また、担当業務が違ってもしっかりと教えてくださる先輩が多く、仕事とは関係のない話も気軽にできる雰囲気があり、楽しく働いています。

### ●造幣局で仕事をしていく中での目標

現在は自分の業務を丁寧に正確にこなすことを大切にしていますが、今後は先輩から教わるだけでなく、自ら様々な知識を吸収して、できることを増やしていきたいと思っています。将来的には自分の学びを後輩に伝えていけるような職員になりたいです。



総務部 人事課 係員  
令和6年  
【一般職(行政)】

### Message 学生のみなさんへ

企業や官庁など数ある選択肢の中で、自分が何をしたいのか悩むこともあると思いますが、自分の可能性を狭めず、多くの説明会に参加してみることをお勧めします。少しでも造幣局に興味があれば、就職活動の気分転換もかねて、ぜひ博物館や工場見学に来てみてください！皆さんが希望の就職先で輝かれることを願っています。

### ●造幣局を志望した理由

国家公務員試験合格後に、官公庁について調べている中で造幣局が目にとまりました。公務員としては希少な製造業を行っているところや、貨幣や甲子園優勝杯に贈られる優勝杯などの金属工芸品の製造といった造幣局独自の仕事に魅力を感じ、志望しました。

### ●就職活動時のこと(試験勉強や面接で工夫したことなど)

面接試験で質問されることをあらかじめ予想しておき、大まかな回答を考えて面接試験に臨みました。また、面接練習の際に長く話し続けていると、自分が何を伝えなかったのか分からなくなることがあったので、短い文章で区切るように意識しました。

### ●現在の業務内容

施設課保全係では、主に造幣局が所有する機械や設備の保守点検を行っており、必要があれば修理も行っています。また、電気・ガス・水道の使用量の把握も行っています。私は現場職員が円滑に作業を進めることができるように、作業上必要となる物品の購入や資格の講習申し込みなどのサポートのほか、外部業者との打ち合わせや工事の監督業務も行っています。

### ●入局前後のイメージの変化

入局前まで、事務職員と現場職員との関わりは業務連絡などでしかないのかと考えていました。しかし、全くそんなことはなく、仕事を円滑に行うためにも、現場職員との関わりは非常に大切だと業務を行う中で実感しました。

### ●職場の雰囲気(指導員や上司との関係、どのようにして職場に慣れたか)

とても雰囲気の良い職場だと感じています。業務の内容等だけではなく、仕事の優先順位のつけ方や仕事への向き合い方、自分の感情のコントロールについても親身に教えていただけるので、気を張りすぎずに落ち着いて業務を行うことができています。

### ●造幣局で仕事をしていく中での目標

自分の職務内の仕事だけではなく、職務外の仕事も行うことができる人材になりたいです。現在所属している施設課では、毎日突発的に修理の依頼等が発生し、自分の仕事で手いっぱいだと上司や先輩の負担が多くなるので、自分の仕事をすばやく終え、先輩方の仕事も引き受けられるように成長したいです。



貨幣部 施設課 係員  
令和6年  
【一般職高卒(技術)】

### Message 学生のみなさんへ

就職活動は自分の将来を決める大切なことなので困ったときや大変なときは身近な人に相談してください。きっと力を貸してくれるはずですよ。また、社会人の心の支えとして、家族や仲がいい友人は非常に大切な存在なので大事にしてください。

# 先輩からのメッセージ 入局して間もなく10年。今、感じること！



総務部 経営企画課 主任  
平成 30 年  
【総合職（経済）】

## 「ヒト・モノ・カネ」の今と将来を考える仕事

### ●現在の業務内容

経営企画課に所属し、毎年の予算の管理や収支状況の予測、将来的な人員数の予測・管理や計画の策定等に携わっています。製造を円滑に進めていくにあたっては、製造に携わる「ヒト」、材料や設備といった「モノ」、維持するための「カネ」の計画と管理が必要です。これらの要素は目の前の経営に必要なのは当然のこと、将来的にどうなる見込みか、どうありたいかを考える必要があります。もちろん、こういった経営上の重要な課題を一人で抱えている訳ではなく、経営層も交えて検討していく際の一端として、将来の人員や収支状況のシミュレーション等の検討材料の作成等を行っています。

### ●仕事をする上で心掛けていること

業務内容の性質上、多くの方々にご協力いただいて初めて成り立つ仕事が多いです。そのため、人に何かをお願いする際には背景や目的を含めて伝えること、そして何よりも感謝を忘れないことを大事にしています。

また、助けていただくだけではなく、自分の仕事を通じて誰かの助けになれないかを考えながら仕事に取り組んでいます。

### ●これまでの仕事で印象に残っていること、やりがいを感じたこと

数年前に開始した「造幣局職業体験プログラム（理系対象）」の立ち上げに携わったことです。それまでは1日での職場説明会や工場見学が中心であったところ、採用活動の多様化の一環として、インターンシップのように実際に職場に入らせていただく形式を新たに実施できないかと話が上がり、若手有志として企画に携わることになりました。学生のニーズに沿った内容は何か、その中で造幣局において実施できるものはあるか、多くの若手職員から意見をいただきつつくみ上げて、実現に向けて動いた経験が印象に残っています。

## Message 学生のみなさんへ

就職活動では様々な人との出会いがありますが、ぜひ積極的に話をし、楽しんでいただきたいと思います。また、造幣局はタテ・ヨコ・ナナメの敷居が低く、若手のうちから自分の意見をしっかりと持っていれば、それを実行していくことができる場所です。興味を持たれた方は、ぜひ業務説明会や工場見学、職業体験プログラムに参加ください。お待ちしております。

### ある日のスケジュール

9:00	出勤・メールチェック
10:00	収支見込みの作成
12:00	昼休み
13:30	予算策定に係る打ち合わせ
15:00	幹部レクチャー
17:30	退庁



総務部 総務課 主任  
平成 28 年  
【一般職（行政）】

## 規律の面から組織を支える

### ●現在の業務内容

総務課の法務担当として、局内規程の改正や文書管理及びコンプライアンス遵守への取り組みに係る業務に携わっています。局内規程の改正については、改正内容の審査や所見書の作成等を行っており、文書管理業務では、造幣局が作成・取得した法人文書を綴ったファイルについて、その分類や保存期間等を記載した管理簿を作成し外部に公表しています。また、コンプライアンス遵守への取り組みとしては、全職員対象の研修の実施や社内報への記事掲載等、定期的な啓発活動を行っています。

### ●仕事をする上で心掛けていること

他の職員とのコミュニケーションを大切にすることです。仕事の正確性や迅速性の重要性はさることながら、同僚や上司とまめにコミュニケーションを取ることで、ミスの防止や職場の雰囲気・人間関係を良好に保つことにつながり、長く職場で働いていく上で非常に重要だと感じています。また、プライベートでも同期と夕食に行くなど、交流を大切にしています。

### ●これまでの仕事で印象に残っていること、やりがいを感じたこと

人事課での採用活動や定年退職手続き等、約3年の在籍期間で様々な業務を経験したことです。中でも特に、業務説明会を通じて採用担当者という立場で学生の皆さんと触れ合えたことは新鮮だったので強く印象に残っています。また、採用活動を経て内定者の方々が4月に入局する姿を見た時には、大きな喜びとやりがいを感じました。

## Message 学生のみなさんへ

就職活動においては悩まれることが多いと思いますが、まずは積極的に業務説明会等に参加し、幅広く情報収集するのが良いのではないのでしょうか。このパンフレットを読んで造幣局に興味を持っていただけましたら、ぜひ業務説明会や工場見学にお越しください。

### ある日のスケジュール

8:30	出勤
8:35	メールチェック・返信
9:00	規程改正の事前審査
12:00	昼休み
12:45	文書管理システム問い合わせ対応
14:00	文書管理システム運用保守打ち合わせ
16:00	規程改正に係る所見書の作成
17:00	退庁



広島支局 保全課 主任  
平成 28 年  
【一般職 (デジタル・電気・電子)】

## 設備の安全稼働を第一に

### ●現在の業務内容

広島支局保全課では、工事の設計・監督、建物・機械設備の点検修理、そして電気・ガス・水道等のライフラインや樹木の維持管理に関する業務を行っています。私の担当は主に、各設備の保守点検作業を外部業者へ委託する際、仕様書の作成等発注に向けて手続きを行い、施工監督を行うことです。また、広島支局にのみ設置されている溶解・圧延設備は、貨幣製造の最初の工程で使用される重要な設備であることから、予防保全体制を導入し安定稼働に努めています。その一環として各職場と修理作業の実施状況の確認を行う会議を定期的に開催しており、会議資料の作成も行っていきます。

### ●仕事をする上で心掛けていること

業務の性質上、毎年行っている設備の点検の手続き等、前例踏襲で進めることが多いのですが、なぜこの点検を行わないといけないのか、しっかりと自分の中で整理し、落とし込んでから手続きを進めるようにしています。前回も同じように実施しているからという気構えで済ませてしまうと自分の成長にもつながりません。

### ●これまでの仕事で印象に残っていること、やりがいを感じたこと

広島支局に転勤し、配属となった貨幣第一課での仕事です。早番と遅番の2交替制勤務という少し特殊な環境の中で、製造部門の仕事に初めて携わるということもあり、不安でいっぱいでした。製造ラインが一つしかない設備もあり、不具合により機械が停止してしまうと後工程にも大きな影響を与えてしまうため、安定稼働が何より求められる部署でした。必要な修理・点検の実施、部品の購入に係る事務作業が多く、苦勞することも多々ありましたが、上司や現場職員の方とコミュニケーションを取りながら、一つ一つ確実に実施していき、各工程の抱える問題を解決していった日々は、今でもとても印象に残っています。

#### ある日のスケジュール

8:30	出勤
9:00	設備点検の立ち会い
12:15	昼休み
13:00	仕様書の作成
14:30	製造部門との会議
17:00	退庁

## Message 学生のみなさんへ

貨幣を取り巻く環境はこの数年で大きく変化していますが、造幣局はそのような時代の変化を受け入れつつ新たな課題に挑戦していこうとしており、いろいろなことにチャレンジできる環境が整っています。造幣局のモノづくりに興味を持たれた方、チャレンジ精神あふれる方、ぜひ一緒に働いてみませんか。



研究所 研究開発課 主任  
平成 29 年  
【一般職 (化学)】

## 造幣局の技術力向上への貢献

### ●現在の業務内容

研究開発課では、造幣局の事業に関する技術の研究をしています。その中で、私は金属の分離・精製に関する調査研究等を行っています。研究を進めるにあたっては、論文を読んだり、学術学会へ参加したりして、現在の研究がより進展するよう情報収集に努めるとともに、収集した情報を活用し、研究チームのメンバーと協力しながら、造幣局の技術力向上に貢献できるよう日々研究に励んでいます。

### ●仕事をする上で心掛けていること

報連相を大切にしています。こまめに上司や同僚、関係部署等とコミュニケーションを取ることで、円滑に業務を進めることができているからです。また、上司からの指示等で不明な点がある場合は必ず確認するようにし、齟齬が生まれトラブルやミスにつながらないように心掛けています。

### ●これまでの仕事で印象に残っていること、やりがいを感じたこと

財務省本省への出向も含めて、これまで様々な部署を経験しましたが、現在所属している研究開発課での調査研究が印象に残っています。研究を進めていくうちに、思いどおりの結果が得られないことが何度ありましたが、自分の考えだけにこだわらず、上司や同僚の意見も取り入れながら対応策を考え実行し、良い結果が得られたときは大きな達成感を得ました。改めて、固定観念にとらわれず多角的に物事を考える大切さを学びました。

#### ある日のスケジュール

8:00	出勤・メールチェック
8:15	課内ミーティング
9:00	研究チームで実験内容に関する打ち合わせ
9:30	実験開始
12:00	昼休み
13:00	実験結果まとめ・考察
15:00	決裁文書作成
16:30	退庁

## Message 学生のみなさんへ

造幣局に少しでも興味がある方は、ぜひ業務説明会や工場見学に参加してみてください。パンフレットの情報だけでは分からない造幣局の雰囲気を肌で感じることでできる良い機会だと思います。皆さんと一緒に働くことができるのを楽しみにしています。